



# 第1回 九州地域における次世代ヘルスケア戦略に関する研究会

## 資料1 研究会概要

---

2017年7月19日



経済産業省  
九州経済産業局

# 本日の進め方

内 容	詳 細	時 間
開会挨拶	九州経済産業局 最上地域経済部長	14:00 ~ 14:03
委員紹介	各委員等紹介(1人1分) 座長挨拶	14:03 ~ 14:10
趣旨説明	本研究会の説明と本日の進め方(事務局) 調査内容の説明(事務局)	14:10 ~ 14:25
論点提示	ディスカッション内容説明(事務局)	14:25 ~ 14:30
議論・委員説明	(1) 中村委員説明(20分)、ご議論(30分) (2) 吉田委員説明(20分)、ご議論(30分) (3) ご議論(30分)	14:30 ~ 15:20(休憩) 15:30 ~ 16:20 16:20 ~ 16:50
今後の予定	事務局より説明	16:50 ~ 16:58
閉会	九州経済産業局 平田新産業戦略課長	16:58 ~ 17:00

## 研究会の運営について

- (1) 本研究会は、原則として公開しない。
- (2) 配布資料の取り扱いは、資料の内容を踏まえ、事務局が資料提出者と相談して対応を決定する。
- (3) 議事録については、研究会終了後事務局が速やかに概要版、詳細版を作成し、委員の内容確認を取る。詳細版議事録については公開しない。
- (4) オブザーバー参加を認める(事前登録により事務局が可否を判断する)。

### 留意事項

- ・ 正確な議事の把握・記録を目的として、当日のご発言内容につきまして、録音をさせていただきます。予めご了承下さい。
- ・ 報告書への記載を目的として、写真撮影をさせていただきます。併せてご了承下さい。

# 研究会の背景/目的とゴール

## 背景

九州版成長戦略では、ものづくり分野はもとよりサービスや農業など幅広い産業・企業の発展に対して地域的な潜在力の発揮と推進の重要性が指摘されている。

とりわけ、重点成長4分野に「医療・ヘルスケア分野」が掲げられ、「健康寿命延伸産業の創出」というMETI政策の方向性を踏まえた取組み強化が期待されている。

一方九州地域における、IoT・AI等の技術革新を活用した取組みについては、各層においてその課題や方向性が十分に共有されていない状況。新たな政策ニーズに基づく一歩先を見据えた地域戦略・政策立案が求められている。

## 目的

「第4次産業革命」潮流に着目しつつ、現状を把握し新たな政策課題を抽出するとともに、九州地域の将来に向けた発展の方向性と支援方策を議論。年度内5回程度、有識者の参加を得て検討する。検討結果は、年度末(2月)に取りまとめ周知する。

## アウト プット

ヘルスケア・ロードマップの共有  
先導的な地域実証モデルP」の創出・支援  
ヘルスケア・ラボ等の、地域拠点の構築・支援  
企業・大学等のOpen Innovation支援

# ヘルスケア分野の「成長戦略」 における位置づけ

## 政府「未来投資戦略2017」(6/9閣議決定)

- ・ 重点5戦略。トップは「**健康寿命延伸**」  
医療介護データ活用基盤、 保健者・経営者に対する予防インセンティブ、  
遠隔診療・AI開発・実用化、 自立支援に向けた科学的介護、 医療介  
護の国際化・・・

## 政府「健康・医療戦略推進本部」

- ・ 次世代ヘルスケア産業協議会(事務局METI)
- ・ 「アクションプラン2017」
- ・ 優先3分野 生活習慣(糖尿病) がん 認知症フレイル
- ・ 課題 **一次予防に着目した環境づくり6項目**

## 「九州・沖縄地方成長産業戦略」

- ・ **健康長寿を目指した予防医療・健康増進サービスの産業創出**
- ・ 医療機器分野への参入促進・海外展開

# 事業実施フロー

調査事業と研究会が適宜連携して実施

調査

- ・行政データの分析
- ・企業等へのヒアリング調査

現時点で想定している研究会のテーマ

研究会

第1回 ・論点提示、ゴールイメージ共有

第2回 ・現状の整理・分析（サポインデータベース）  
・データ活用、全国事例の参照について  
・委員等プレゼン（2者）

第3回 ・現状の整理・分析（政策データベース）  
・地域事例、自治体における取組みについて  
・企業/行政関連プレゼン（2者）

第4回 ・プロジェクトの深堀・推進について  
・大学等プレゼン（2者）

第5回 ・戦略/ゴールの共有について  
・とりまとめ、報告書の検討

# 調査事業との連携

## 調査事項

政策支援データに基づく分析  
 サポイン事業等の全国情報・データを活用しヘルスケアに関連した取組みを抽出・分析。  
 行政蓄積データに基づく分析  
 経済産業局のヘルスケア関連データ（企業・PJ等約500事例）を活用・分析  
 先進事例・プロセスの把握・検証  
 研究会活動におけるプレゼンや議論を通じて、取組み事例のプロセスを把握・分析・検証し、今後の支援を展望。また、潜在的な取組みを探索。

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
調査事業	→								
研究会の実施	▲ 7/19	▲ 8/下 ~ 9/上		▲ 10/下 ~ 11/上		▲ 12月		▲ 2月	
分科会の開催				■ …市		■ …市			
報告会の開催								3月HAMIQイベントと連携し実施(予定)	

# 研究会メンバー

## 委員

氏名 (敬称略、五十音順)	所属
(座長) 有江 勝利	正興ITソリューション(株)代表取締役 (内閣府次世代ヘルスケア産業協議会新事業創出WG委員)
坂本 剛	QBキャピタル合同会社 代表パートナー
富山 幸子	宮崎県産業振興機構 常務理事
中村 享有希	(株)OKEIOS 代表取締役
松尾 洋	(株)くまもと健康支援研究所 代表取締役
山田 栄子	内閣官房IT総合戦略室 参事官
吉田 大悟	九州大学大学院 医学研究院助教 (医学博士)
(参与) 寺田 孝英	九州ヘルスケア産業推進協議会 業務部長

## 招聘委員 (検討中、以下例)

開催回	候補等
第2回	...
第3回	...
第4回	...